

平成20年 1月16日

## お知らせ

同時資料提供先

岡山県政記者クラブ  
倉敷市記者クラブ

～みんなはこんな事を考えています！～

## 高梁川水系の川づくりに関するアンケートの中間発表

高梁川では、今後20～30年間におこなう国管理区間を対象とした、河川の具体的な整備目標と内容を示す「高梁川水系河川整備計画」を策定するにあたり、皆さまの貴重なご意見を幅広くお伺いする方法として、アンケート調査を行っています。

平成19年12月末現在、取りまとまった約1,000通の住民意見を中間報告として、みなさんにお知らせします。

引き続き1月31日までアンケート調査を実施しておりますので、奮ってご応募頂きますようお願いいたします。

記

アンケート対象者：高梁川並びに小田川の国管理区間流域住民に加え浸水想定区域内にお住まいの皆さま

応募方法：岡山河川事務所ホームページからのダウンロード

(アドレス <http://www.okakawa-mlit.go.jp>)

国県市の公共機関や公民館などにアンケートを常設

### 【問い合わせ先】

国土交通省中国地方整備局 岡山河川事務所

電話番号 (086) 223-5101 (代表)

FAX (086) 234-2298

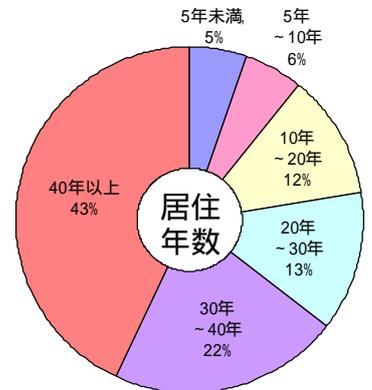
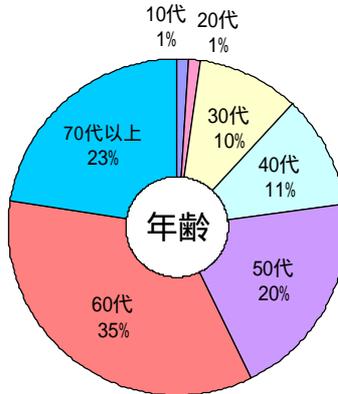
(担当) 副所長(技術) うえだ 植田 みつあき 光明 (内線 205)

河川環境課長 ともざわ 友沢 しんいち 晋一 (内線 361)

## アンケート結果（中間発表）

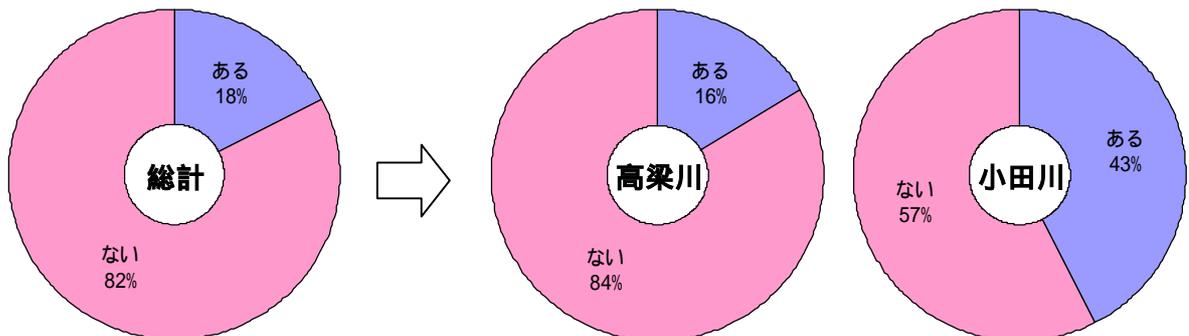
平成 19 年 11 月 25 日より実施しているアンケート調査「高梁川のすがた」には多数の回答が寄せられておりますが、年末までにとりまとめた、1,024 通のアンケート回答結果を公表します。

なお、提出期限(平成 20 年 1 月 31 日)以降に全てのアンケート結果をとりにまとめて公表しますが、中間報告では、結果が顕著なものを抜粋して掲載しています。



### 設問 1

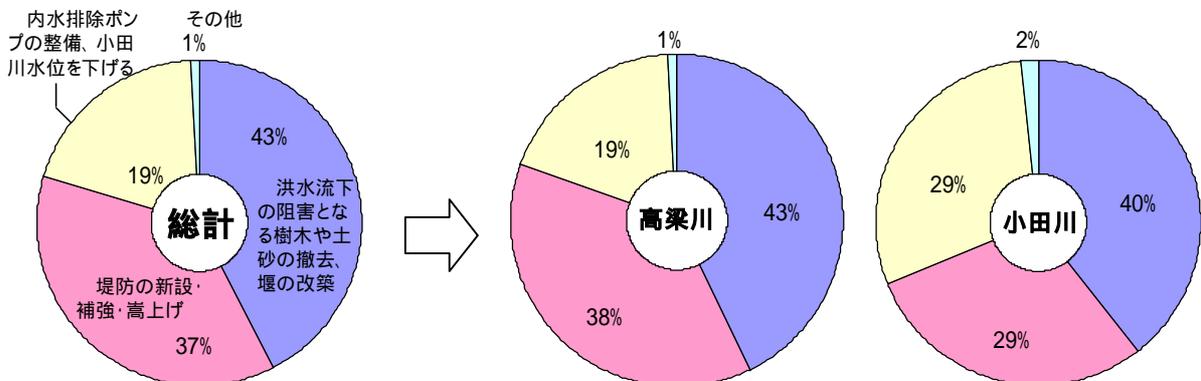
河川があふれ、お住まいや農地などが浸水する被害を受けたことがありますか。



全体では被災経験者の割合は 2 割弱ですが、小田川沿川では被災経験者の割合が高いことが分かります。

### 設問 2

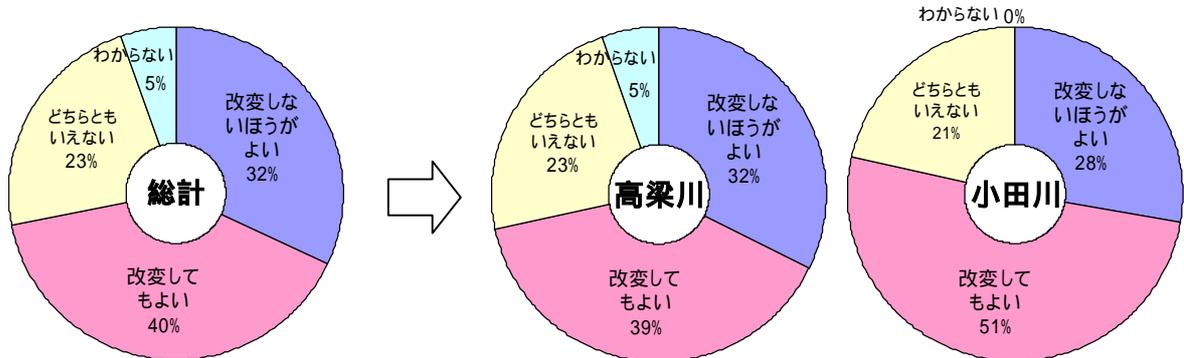
洪水や高潮に対して安全であるために大事と思うことは何ですか。



は「洪水流下の障害となる樹木や土砂の撤去、堰の改築」、は「堤防の新設、補強、かさ上げ」、は「内水排除ポンプの整備、小田川水位を下げる」の方策を指します。高梁川、小田川沿川ともに、の順位で選択者数が多い結果となりました。小田川沿川では昭和 51、60 年の内水被害の経験からか の選択者数が高梁川に比べて多くなっています。

設問 3

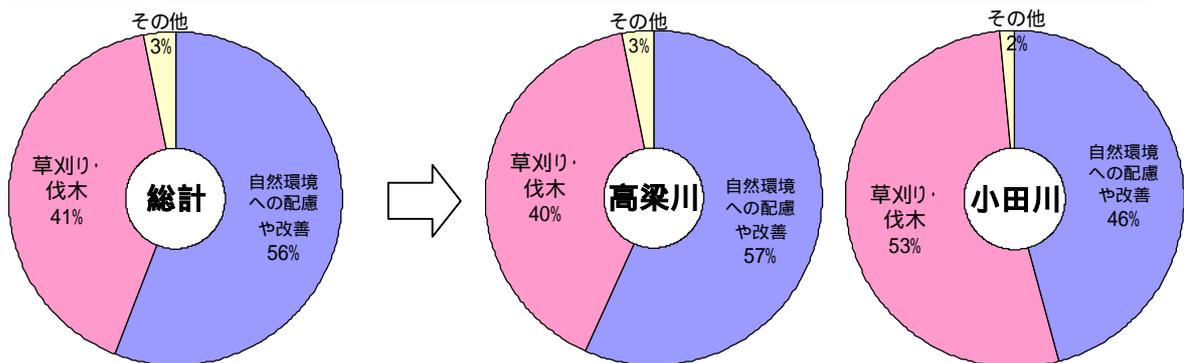
現在の環境を今のまま変更しないほうが良いと思いますか。



高梁川、小田川沿川ともに「変更してもよい」の選択者数が多い結果となりましたが、小田川沿川では「変更してもよい」の選択者数が半数を占めています。

設問 4

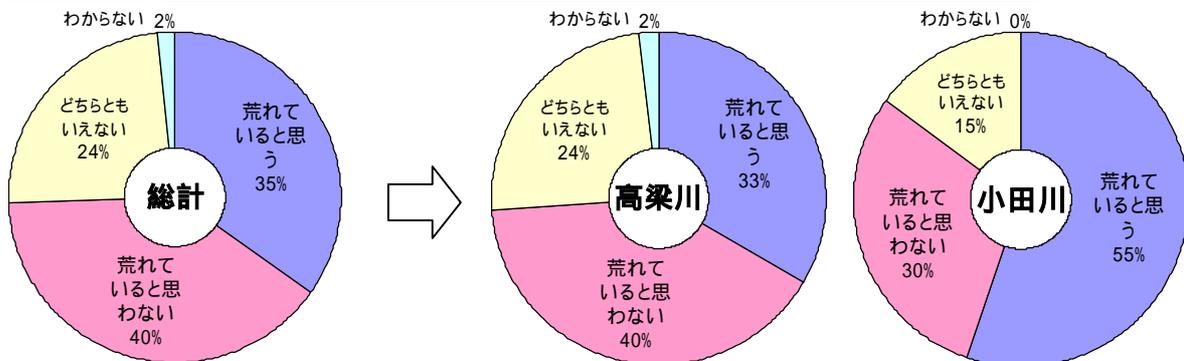
望ましい環境を保全したり復元するためにはどのようなことが必要ですか。



高梁川沿川では「自然環境への配慮や改善」の選択者数が多い結果となりましたが、小田川沿川では「草刈り・伐木」の選択者数が多い結果となりました。

設問 5

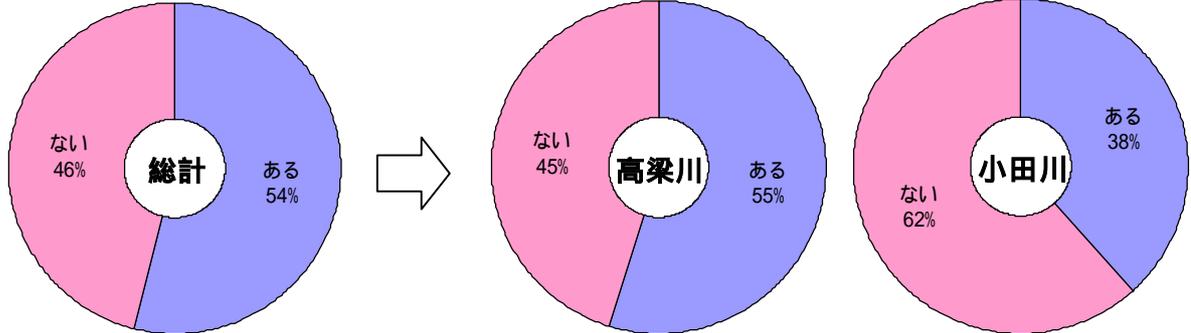
現在の環境は雑草が多く、荒れている感じのする川と感じますか。



高梁川沿川では「荒れていると思わない」の選択者数が多い結果となりましたが、河川内の樹木が比較的密生している小田川沿川では、「荒れていると思う」の選択者数が多い結果となりました。

設問 6

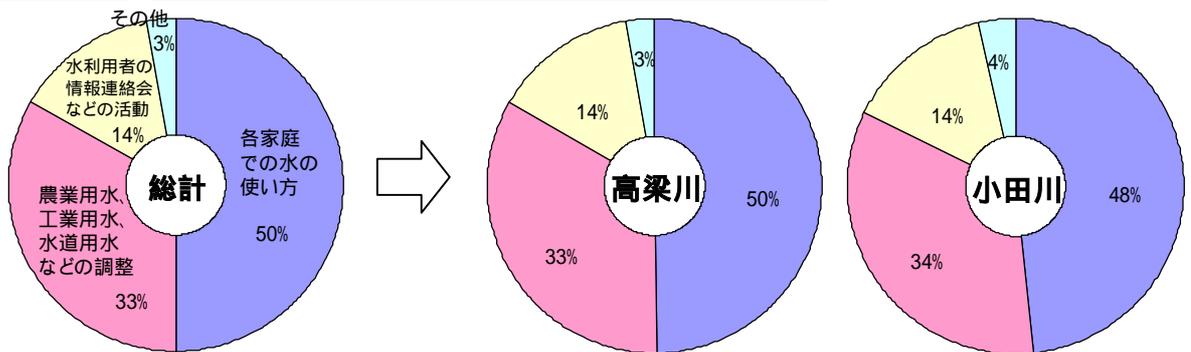
湧水になって水道の給水制限や農作物への被害を受けたことがありますか。



高梁川、小田川沿川では河川水の利用者が多く、頻繁に発生する湧水により「被害を受けたことがある」を選択した方が多い結果となりました。

設問 7

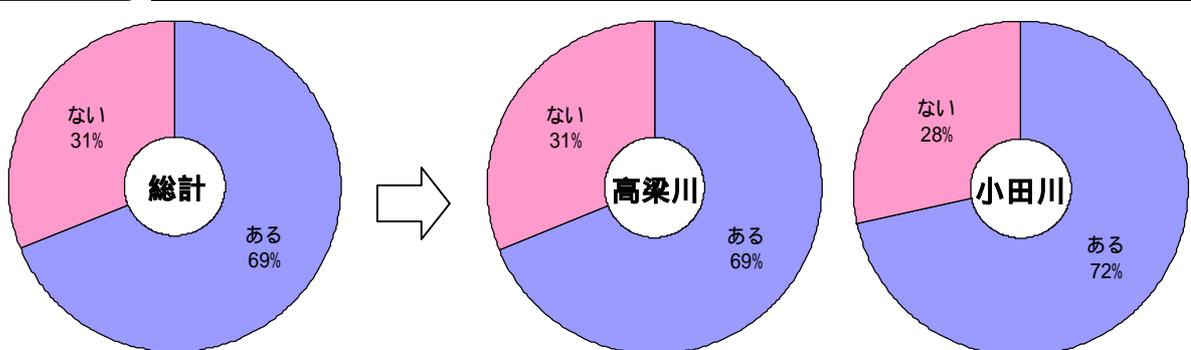
適正な水利用のために大事と思うことは何ですか。



高梁川、小田川沿川ともに「各家庭での水の使い方が大事である」の選択者数が半数を占める結果となりました。

設問 8

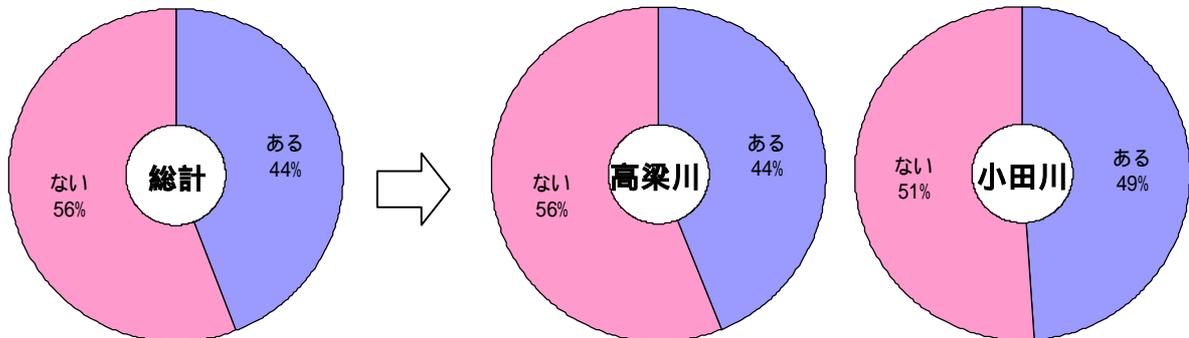
高梁川または小田川を散策やレジャー、イベントなどで利用したことがありますか。



高梁川、小田川とも「利用したことがある」の選択者数が約7割を占め、散策や釣り、スポーツなどで河川空間を利用したことがある方が多い結果となりました。

設問 9

河川清掃に参加したことがありますか。



高梁川、小田川ともに「河川清掃に参加したことがある」の選択者数が約半数を占め、美化活動への関心の高さが伺える結果となりました。

設問 10

高梁川・小田川の整備に対するご意見やご要望があれば記入して下さい。  
多かった意見を要約して記載しています。

治水に関する意見について

- ・ 河川に樹木が多く、洪水の流下阻害やゴミの引っかかりが発生しているので伐木してほしい。
- ・ 川に堆積している土砂を掘りとり、流れを良くすることが必要。
- ・ 生活をおびやかされないように洪水、高潮時の対策として堤防強化を要望。
- ・ 高梁川の水位が上昇する場合には小田川に逆流しないよう対策してほしい。

自然・環境に関する意見について

- ・ 自然環境豊かな景観や動植物の生息環境を大切にしてほしい。

維持管理に関する意見について

- ・ 不法投棄等の取り締まりを強化してほしい。
- ・ 土手の雑草が伸びているので除草等管理してほしい。

河川利用に関する意見について

- ・ 河川敷整備や散策道、サイクリングロード等の整備をしてほしい。
- ・ 不法投棄などがあるため河川に車を入れないようにしてほしい。

その他の意見

- ・ 昨今の異常気象による洪水、高潮に対する対策を再考する必要がある。